

写真4 数図計算尺による計算

表2 たす数

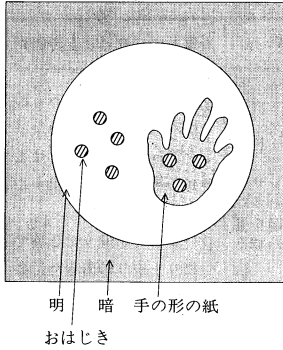
+	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
5	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
6	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
7	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
8	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
9	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18

たされる数

上がりまで、又は、(二位数)10と
いくつ)一(一位数)の繰り下が
りのある計算までできる。
これを用いて、座紙とおはじき
や、数図計算尺を用いたときと同
じように、加法(繰り上がり)のあ
り

表2 加法九表

図3 数あてのTP



●数あてのTP
実物のおはじきを図3TPの
「明」のところに載せ、手の形に
切ったスクリーンには、おはじき
が映らない紙で、おはじきの一部
分を隠す。教師は、幾つ隠してい

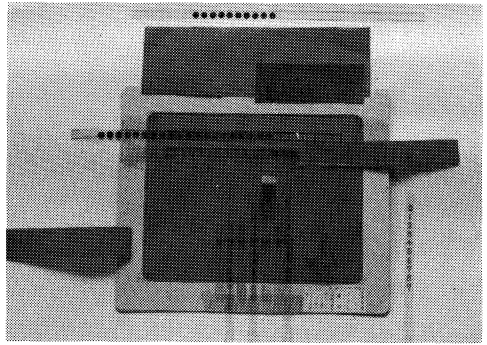


写真5 加法減法の計算方法説明TP

図4 TP整理ラベル

学年	1	3	2	4
教科	たしざん(2)			
通番	予 想			
し号	○簡単なベン図を用いて計算方法を考えさせる			
整理番号	ね			
単元名	い			
段階				

(教科の番号)
国語1, 社会2
算数3, 理科4

TPの右上のわくに、図4のよ
うなTP整理ラベルをはっておく
と、後でまた使用するのに便利で
ある。

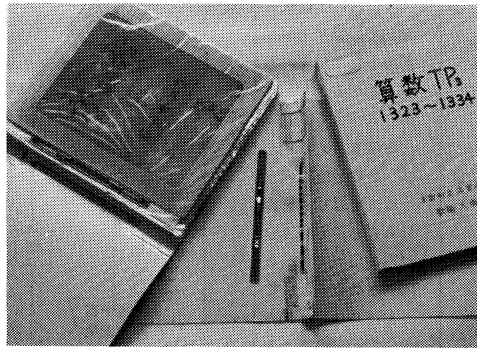


写真6 持ち運びに便利な自作TPつづり

るかは、透けて見える。
そして、全体の数を知らせて、
隠した数を当てさせるようにした。
○自作TPの保管のしかた
●TPつづり
写真6のようなTP保管つづり
を作った。これは、他の教室へ手
軽に持ち歩くことができ、TPが
いたまなくてよい。
●TP整理ラベル

(3)

調査内容とテスト結果
〈前提テスト〉

次のような内容の問題を二十問出
題して、テストした。

○一対一の対応による二つの数(集
合)の多少の比較

○数の相等、多少についての理解

○10までの数の大小の理解

○10までの数の合成分解

○数の概念の理解

○20までの数の順序と数の大きさの
とらえ方

○20までの数の系列

○20までの数字の読み方、書き方の
理解

○20までの数の構成の理解

その結果、正答率が九〇%以下の
問題は一間もなかったが、正答率が
九一%の問題は四問あり、その誤答
について考察してみると、四問とも
同じ誤りであった。

それは、数の系列を20から逆に並
べた問題であったため、既知の数を
どんなふうにならんでいるかをよく見
ないで、20、19、18……と答えなく
てはならないところを、ただ直感で
20、21、22……と答えている。

また、個人別に見ると、四十三名
中三十九名の児童が八〇%以上の正
答率であった。

〈事前・事後・は持テスト〉

事前・事後・は持テストについて
は、第一次研究で絵題が二問、文章
題が二問、加法計算(繰り上がりな